

和歌山東南ロータリークラブ 【週報】

会長 小林一三 幹事 土屋一博 会報委員長 松田敏明

事務局 E-Mail : rotary@wakayama-serc.org http://wakayama-serc.org/

例会日 水曜日 例会場:ホテルパローム紀の国 第1,第2,18:30~(夜) 第3,第4,第5,12:30~(昼)



会場監督 山本将人

ゲスト: 西本 寛史様



「和歌山東南ロータリークラブ  
創立55周年記念例会」

《会長挨拶》 小林一三 会長

皆さま、例会にお集まりくださり、ありがとうございます

本日の例会は 創立55周年記念例会です

また、2月は、ロータリー創立記念月でもあります

そこで、本日は ロータリーの歴史と和歌山RCの歴史についてすこしおさらいしたいと思えます。ロータリーは、1905年2月23日、アメリカ・シカゴで創始者である青年弁護士の ポール・ハリス によって誕生しました。

当時のシカゴは著しい社会経済の発展の陰で、人と人との信頼関係が薄れつつありました。

そんな時代にポール・ハリスが この風潮に耐えかね、友人3人と語り合って、「職業を超えて、信頼できる仲間をつくりたい」という趣旨で ロータリークラブという会合を考えました。

最初のメンバーは4人。集会場所を会員の事務所が持ち回り順番で開くことから、「ロータリー」という名前が生まれたと言われていす。

やがてその集まりは、親睦だけでなく、「自分の職業を通じて社会に貢献する」という考え方へと広がっていきました。

その精神が、今も私たちが大切にしている「超我の奉仕」そして「四つのテスト」につながっています。120年近い歴史の中で、ロータリーは世界へ、そして日本へと広がります。



本日の出席報告 2月4日(水)

会員総数 32名	出席者	出席率	寄付金	ニユニコ	米山記念 奨学会	ロータリー 財団	東南 育英会	55周年 BOX
出席免除会員 4名	20名	65.52%	累計	1,432,600	50,000	18,000	57,000	1,844,518

## 《 会長挨拶 》 小林一三 会長

1920年、日本のRC第1号として東京RCが誕生、1922年、大阪に日本第2番目のRCが誕生しました。その後、和歌山東南RCは1971年（昭和46年）2月20日に誕生しました。スポンサークラブは和歌山南RCで、南RC創立10周年時でした。

チャーターメンバーは25人で、本日お休みの太田会員はそのメンバーの一人です。

初代会長は、岩橋 東太郎さんです。会員数は1991年、お亡くなりになった青木先生が幹事をなさっている時に70名をピークに、現在2026年では32名になってしまいましたが、今日の創立55周年の記念例会を開催できることは、和歌山東南RCの長い歴史の延長線上であって、先輩たちの創立時の思いを受け継ぎながら、和歌山東南RCだからこそできる奉仕活動を、これからも大切にしていきたいと思えます。

本日もどうぞよろしくお願いいたします。

### 「本日の行事 臨時総会」

クラブ細則により、第3条 第5節2.により、「理事エレクトの当選は、臨時総会において決定する」となっておりますので、臨時総会を開催致します。

議長は、クラブ細則により、私が務めさせていただきます。定足数は、会員総数の1/3をもって成立することとなっておりますので、本日の出席者数をもって、定足数は満たしております。

それでは、早速、第1号議案 理事エレクト欠員にともなう選挙を行いたいと思えます。

先週の例会後に開催された、次年度理事会において、理事エレクト 次年度の青少年奉仕委員長として「平会員」が指名されましたので、臨時総会で選挙を行います。

賛成いただける会員は、拍手をもってご承認ください。満場一致とみられました。

これですべての議案が終了いたしましたので、臨時総会を終了致します。

ありがとうございました。

## 《 幹事報告 》 土屋一博 幹事

① 1件事務局に届いておりますので、各テーブルに一部置いてあります。

ご一読頂き、御入用の方はお持ち帰り下さい。

・2025-2026年度 月信2月号 7ページ【クラブ活動報告】に当クラブ今年度の社会奉仕事業「けやき大通りを歩こう」ベンチ設置事業が掲載されました。

皆様ご一読ください。

② ロータリーレート 2月は1\$ = 154円です。

③ ロータリー・リーダーシップ研究会(RLI)オンライン開催の案内が地区より届

いております。パートⅠ:3月8日(日)、パートⅡ:4月5日(日)、パートⅢ:5月10日(日) 時間は3回とも9:30~16:35です。受講ご希望の方は事務局までお知らせください。

④ 55周年実行委員会 小委員会名簿を皆様のラックにいれさせて頂きました。お目通しください。

⑤ 毎年寄贈いただいております「抜粋のつづりその八十五」がクマヒラ・ホールディングス 会長熊平雅人様(東京RC会員)より届いております。皆様のラックに入れておりますので、ご一読下さい。

⑥ 本日配布の週報に和歌山市9RC 共同事業「第25回花フェスタガーデニングコンテスト」の写真を掲載しています。【和歌山市9ロータリークラブ賞】として後援しております。あと50周年記念事業として寄贈しました ホルトノキ3本の写真(10月28日撮影)も掲載しておりますので、ご覧ください。

⑦ 来週11日(水)の例会は祝日(建国記念の日)休会です。

⑧ 先週もご案内させていただきましたが、第41回和歌山東南RC旗争奪野球大会 兼 令和8年度和歌山市軟式野球連盟学童部東・西支部新人大会の「開会式」が2月15日(日)9:00~せせらぎグラウンドで開催されます。皆様のご参加、ご協力よろしくお願い申し上げます。

⑨ 再来週18日(水)は「和歌山南RCとの合同例会」です。時間は18:30~20:30です。場所はアバローム紀の国です。時間をお間違えないようお越しください。

⑨ 再来週18日(水)は「和歌山南RCとの合同例会」です。時間は18:30~20:30です。場所はアバローム紀の国です。時間をお間違えないようお越しください。

⑩ 本日例会終了後、定例理事会を開催します。役員・理事の皆様、宜しくお願い致します。



## 《 ニコニコ箱報告 》 鯨坂恒夫 会計

小林君：和歌山東南 RC 55 周年 おめでとう。  
土屋君：体験例会でお越しいただいた「西本さん」楽しんでください。  
ぜひ、お仲間になれたらと思います。  
中曾君：西本様 本日はようこそお越しくださいました。体験例会をお楽しみ下さい。  
本人お誕生日お祝い：保田君、山田君、坂本君。  
配偶者お誕生日お祝い：竹中君、土屋君、鯨坂君。



## 《 55周年 BOX 》

土屋君：55 周年イベント 成功させましょう。  
竹中君：皆様 55 周年よろしく。少し卓話させていただきます。  
松田君：竹中さん 先日はありがとうございました。フランス料理はトレビアン、ジュテーム、セラヴィ！  
中曾君：創立 55 周年を祝して。



## ♪ 2月 本人・配偶者お誕生日お祝い ♪ ♪おめでとうございます♪



## ♪ ソング斉唱 ♪ 山田ソング委員長・中曾会員 「君が代」「われ等和歌山東南ロータリー」「Birthday SONG」





♪ 創立 55 周年 乾杯の挨拶 ♪

吉田パスト会長



「 例会見学 」

西本様 例会 楽しんでください♪



◀ 創立 55 周年記念例会 ▶ 55 周年実行委員会 竹中昭美委員長

55 周年実行委員会委員会 竹中昭美委員長



皆様こんばんは。和歌山東南ロータリークラブ 55 周年実行委員会委員長の竹中でございます。会員の皆様方には 55 周年に向けていろいろご協力いただきありがとうございます。特に小委員会の皆様方には大変ご苦勞をおかけいたしております。本日、55 周年の卓話ということでございますが、昨年 2 月 5 日に保田副委員長に卓話をお願いいたしましたところ、55 周年の歩みを詳しく話してくださいましたので、皆様 すでにご承知のことと存じます。

{ 設立 } 和歌山東南ロータリークラブの設立は 1971 年(昭和 46 年)2 月 20 日  
和歌山南ロータリークラブをスポンサーとしてチャーターメンバー 25 名で  
発足しました。現在チャーターメンバーは太田豊隆会員一名となりました。

- ・日本人の暮らしがどんどん便利に変わっていった時代
- ・当時の総理大臣は、佐藤栄作氏
- ・1970 年(昭和 45 年)には 大阪万国博覧会が開催
- ・1971 年(昭和 46 年)には NHK が全番組をカラー化
- ・和歌山県では国民体育大会が開催され、丸正百貨店やブラクリ丁が賑わったよき時代

{ 歩み }

私は、2001 年 1 月に和歌山東南ロータリークラブに入会させていただきました。今年でちょうど 25 年になります。それ以前のロータリー活動についてはあまり存じあげません。今でこそ男女共同参画社会といわれて女性も社会進出されていますが、和歌山東南ロータリークラブ女性会員第 1 号で、当時は大変勇気がいりました。女性は職業以外に自己研鑽する場がなく、多くの方々と親睦を深める中でもっと広い視野に立ち、人間性をより豊かにしたいと思っておりました。ちょうどその時、今は亡き青木パスト会長からロータリーにお誘いがあり、入会をさせていただきました。最近になって、会員減少だからという理由で女性会員入会を勧めているクラブも多いようですが、その点については、少し思うところもあつたりします。男性会員、女性会員がお互い

尊重し、対等の立場で自己研鑽するのが本来の姿ではないでしょうか。今振り返りますと、和歌山東南ロータリークラブは、実に先駆的なクラブだと思います。私にとって、ロータリーに入会させていただいてからの25年間は新しい出会いや悲しい別れがございました。しかし、多くの尊敬できる先輩たちから、人生の良し悪しはその人が生きてきた年数で判断されるものではなく、その年月でどんな経験をしたのか？誰と出会ってどんな話をしたのか？人生の限られた時間の中で、学びの質そのものを学べる場所、それが私にとっての和歌山東南ロータリークラブでした。皆様に感謝しています。

{大会成功に向けて}

55年もの間、先輩たちが積み重ねてこられた仲間との親睦や姉妹クラブとの深い友情関係を一段と強固なものにするため、会員一人ひとりが「奉仕の理念を推奨し、育む」というクラブの目的を改めて認識し、素晴らしい大会としたい。

{大会のスローガン}

エンジョイ・ロータリー ～次の10年に向かって～

ロータリーに入会した以上は、ロータリー活動を楽しむこと、それができなければ持続可能な奉仕活動にはつながらないと考えています。今後とも明るく、楽しく活動が続いていくためには、仲間との友情を深め、協力の絆をさらに強くすることこそ大事であり、有意義なことである。

{今現在の決定事項}

- ・開催日 2026年4月9日～11日
- ・開催場所 大阪帝国ホテル
- ・参加人数 市内ロータリークラブ 13名、台北東南ロータリークラブ 28名、熊本東南ロータリークラブ 26名、和歌山東南ロータリークラブ 35名

{大会まで約2カ月間でしなければならないこと}

- ・創立55周年記念式典 式次第
- ・配席表
- ・式典等に必要と思われる準備品のリスト
- ・小委員会の役割分担と連携
- ・大会当日の対応心構え等

{終わりに}

40周年の時は東日本大震災により、また50周年はコロナ禍で、周年大会が中止になりました。ですから、今回は10年振りの大会です。

今後も先輩たちが培ってきたよき伝統を受け継ぎ、発展させていくためにも、会員一人ひとりがより研鑽に励み、親睦を深め、ロータリーの輪を広げていくことが大切である。

今回の55周年記念大会を必ず成功裏に終え、65周年、75周年へと向かう後輩の皆さんに繋げていくことができれば幸いです。

続いて 小委員会の皆様に発表お願いいたします。

## 55周年小委員会 祝賀パーティー委員会 赤在依美委員長



### 和歌山東南ロータリークラブ創立55周年記念事業 経過報告

55周年記念祝賀委員会赤在でございます。本日は、現在までの準備状況につきまして、経過をご報告申し上げます。

#### 1. 各公式行事における飲食内容について

ウェルカムパーティー・祝賀記念パーティー・さよならパーティー以上三つの公式行事におけるお食事内容につきましては、先日、帝国ホテルにおいてパーティー委員会の皆さまとともに試食会を実施いたしました。当日は、小林会長、土屋幹事にもご

同席いただき、ホテル担当者と詳細な打ち合わせを行い、それぞれのパーティーの趣旨や進行にふさわしい構成となるよう、内容の最終調整を完了しております。格式とおもてなしの心を大切にしながら、ご来賓の皆さま、そして会員の皆さまにご満足いただける内容となるよう配慮しております。

#### 2. 記念映像の制作について

祝賀記念パーティー当日に上映を予定しております。「和歌山東南ロータリークラブのあゆみ」の記念映像につきましては、松田会員が映像制作および編集を担当くださる予定となっております。また、さよならパーティーでは、祝賀会を含む2日間の様子を振り返る映像を上映する計画としており、こちらも松田会員に担当頂き55周年という節目を、参加者全員で共有できる構成を検討していただいております。

### 3. 祝賀記念パーティー 記念舞台公演について

祝賀記念パーティーにおける記念舞台公演につきましては、『源氏物語』を世界で唯一、全 54 帖すべてを作曲し演奏されている作曲家・ピアニスト遠藤征志氏 と宝生流シテ方能楽師 辰巳満次郎氏による特別公演を予定しております。演目は、『源氏物語』の中でも本文が現存せず、帖名のみが伝えられている幻の帖「雲隠」をテーマとした音舞台であり、物語の余韻と精神性を象徴的に表現する、極めて意義深い内容となり台北東南ロータリークラブ、熊本東南ロータリークラブの皆さまをはじめ、国内外からご参加いただく皆さまにご鑑賞いただき、日本の伝統文化と精神性、そして「温故知新」の心を体感していただくことを目的としております。国や言語を越え、文化を通じて相互理解を深めるというロータリーの理念にも通じる記念公演として、創立 55 周年という節目にふさわしい、文化的価値の高い舞台となるものと考えております。

加えて現在、全体の進行プログラムにつきましては、55 周年委員長の元ご出席予定の来賓の皆さまとの調整を行いながら、内容の精査を進めて頂いております。委員会といたしましては、会員の皆さまはもとより、ご来賓の皆さまにも心から喜んでいただける祝賀会となるよう、引き続き準備に努めてまいります。今後とも、皆さまのご理解とご協力を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。以上、経過報告とさせていただきます。

#### 55 周年小委員会 観光委員会 山田さち子副委員長



観光は以前お知らせ頂いた通りでございます。

新たに決めていかなければならない事は熊本ロータリークラブ様の送迎の件です。

乗り物をどのようにするか会員様の車を出していただけるのか、もしなければトラベルサービスの大林様が自身の車で 5 人迄なら送迎しますと言って頂いております。

この件を姉妹クラブさんと小委員会を開きまして決めていきたいと存じます。

#### 55 周年小委員会 記念事業委員会 土屋一博委員長



委員長 土屋一博

副委員長 谷口拓、平平治

委員 稲葉敏彦、山口幸也

①-1 熊を和歌山城動物園に迎える事業

熊購入、移動、園舎、名付け、式典迄の費用の旗頭になるべく、金 150 万円の寄付をする。

①-2 命名セレモニー開催や熊や園舎の絵として子供達(小・中学校)より募集、工事中の仮囲い等に掲示する。(50 万円)

② クラブ奉仕事業を 55 周年記念事業に  
バナーの購入 13 万円

③ 社会奉仕事業を 55 周年記念事業に  
-1 けやき通りを歩こう ベンチ寄付 支払済(奉仕会計 社会奉仕委員会)  
【-2 プラットホーム 共同事業(青少年) いちご狩りと BBQ】 30 万円

④ 国際奉仕事業を 55 周年記念事業に  
ラオ・フレンズ(フレンズ・ウィズアウト・ア・ボーダージャパン) 寄付 約 10 万円

⑤ 青少年奉仕事業を 55 周年記念事業に  
-1 東南育英会へ 100 万円

以上、①の特別粋記念事業の他に、各奉仕事業の企画をブラッシュアップして、55 周年の記念事業に格上げさせる予定だが、55 周年の全体予算を圧縮する必要がある様なので、単年度奉仕会計(ここも不足している)より、捻出する必要もあります。

## 55周年小委員会 記念ゴルフ委員会 坂本武司委員長



委員長 坂本 武司  
副委員長 中曾真二郎  
委員 有本 隆行・岸 真寛・手塚 誓哉・金田 秀紀

2026年2月4日55周年記念ゴルフ委員会としては、令和8年4月10日に泉ヶ丘カントリークラブにおいて創立55周年記念ゴルフコンペを開催いたします。  
参加予定者人数は、熊本東南RC15名、台北東南RC2名、和歌山東南RC8名が参加いただく予定になっており、25名で開催いたします。

今後は移動手段や賞品等の詳細を委員会で決定し報告させていただきます。

また、令和8年3月28日に国木原ゴルフ倶楽部において、和歌山市内9RC創立55周年記念ゴルフコンペを開催いたします。参加予定人数は44名程と見込まれます。

こちらにつきましても、参加人数等が決定次第に詳細を委員会にて決定し報告させていただきます。

## 55周年小委員会 記念誌委員会 松田敏明委員長



記念誌委員会のミッションは、

- ① 式典用『振り返りビデオ』
  - ② さよならパーティー用『二日間振り返りビデオ』
  - ③ 記念誌制作
- 以上の3点です。

①は、この2ヶ月で仕上げます。

②は、前夜祭から式典の日、夜を徹して作成します。

③は、記念事業の完遂をもって、リリースします。

一部の方々には写真撮影をお願いすることになります。

ご協力のほど、なにとぞ、よろしくお願いいたします。

## 55周年小委員会 姉妹クラブ委員会 吉田 遼委員長



こんばんは。姉妹クラブ委員会 委員長の吉田です、よろしくお願いいたします。

昨年は12月19日ですか、実行委員会の天美苑様での会合、そして今年1月24日大阪帝国ホテル現地での試食会等で、姉妹クラブ委員会でやるべきことがだいぶ見えてきたかなあと考えています。

具体的に細かく決めていくことはまだこれからだと思いますが。

例えば、台北東南ロータリークラブは帝国ホテルに直接チャーターバスで入ってきますが、ホテルでのお出迎えは誰がするのか。

また、熊本東南ロータリークラブは伊丹空港へ姉妹クラブから、又観光組からもお見えになるでしょうから、観光組と詰めていく必要があるなあと。

そしてさよならパーティー後の送りの人選等もきっちり決めておきたいですね。

あとは3次会をするのであればどこするのか。これは副委員長と決めようと思います。

よろしくお願いいたします。



## 55周年小委員会 会計委員会 中曾真二郎委員長

現状、繰越金を含めた収入が1,920万円程度になる見込みです。

支出の方は、12月の会議で各委員会にご協力いただき支出の見直していただいた結果、予備費90万円を含め1,460万円程度になる見込みです。差引、予備費をすべて使用したとして460万円程度の繰越金となり、予備費を使用しないでよければ550万円程度の繰越金となる見込みです。

引き続き、55周年記念ボックスにご協力よろしくお願いいたします。

♪ 2月 本人、配偶者お誕生日お祝い 一言メッセージを発表いただきました ♪



◀ 和歌山市内 9RC 共同奉仕事業 JR 和歌山駅前花壇花の植え替え ▶ 2025 年 11 月 9 日

「わかやま新報」に掲載いただきました

